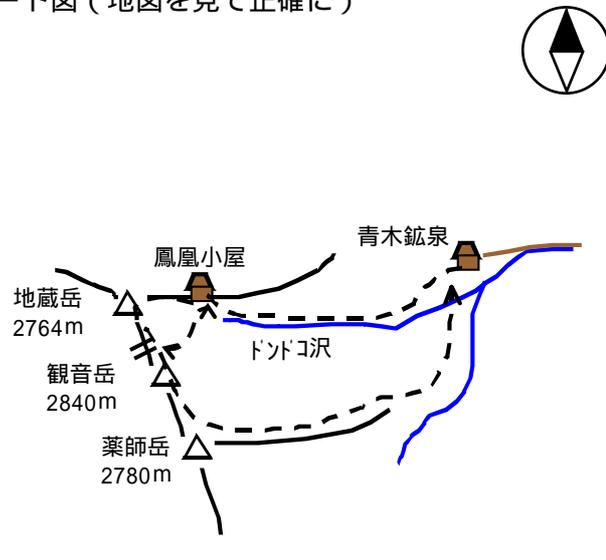


10月度 <b>例会</b> <b>個人</b> 山行報告書		報告者	渡辺勝利	参加 メンバー	L 渡辺勝利 育子
		報告日	10 / 17		
山域	南ア 北部	山行日	06年 10月 14日(土) ~ 10月 15日(日)		
山名	鳳凰三山				
山行目的	紅葉山行	コースタイム (天候: 天気図記号)			

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー -  
原紙: 集会担当者

<p>ルート図 (地図を見て正確に)</p>  <p>2.5万分の1地図: 鳳凰山</p>	<p>10/14 曇りのち晴れ 06:10 青木鉱泉発</p> <p>07:15 山、沢深いコース分岐</p> <p>08:30 南精進ヶ滝 ~ 40</p> <p>10:20 白糸の滝 ~ 40</p> <p>11:10 五色の滝 ~ 20</p> <p>12:20 鳳凰小屋 ~ 50</p> <p>14:00 地蔵岳 赤抜沢ノ頭、地蔵・ 観音岳の科尔經由</p> <p>15:55 鳳凰小屋</p>	<p>10/15 快晴 05:30 起床</p> <p>06:00 鳳凰小屋発</p> <p>07:10 地蔵・観音岳科尔 ~ 20</p> <p>08:00 観音岳 ~ 20</p> <p>08:50 薬師岳 ~ 09:10 中道コース</p> <p>12:00 林道横断</p> <p>12:40 林道</p> <p>13:55 ドンドコ沢左岸へ 渡る</p> <p>13:20 青木鉱泉着</p>
---	--	---

山行報告 7月に岡谷付近が大雨による土砂崩れの大被害にあったため、中央道が不通となり計画を断念した鳳凰三山登山を、今回は「紅葉」を名目に実施したが、天候に恵まれ、中腹の紅葉、山頂、稜線からの360度の素晴らしい大パノラマを満喫でき、念願かなった最高の山行となった。

前日午後12時に豊田を出発し、中央道須玉ICで降り、武川経由で青木鉱泉に入り、車中泊。早朝、鉱泉を出発するが登山客は少なく閑散としている。年寄り二人連れには追越しの少ない方が歩き易いので好都合ではある。出発して直ぐに山腹を縫うような急な登りとなるが登山路を横切ったりする踏み跡がやたら多い。鹿の姿や鳴き声からどうやら犯人は彼らしい。ガスの中を南精進ヶ滝、白糸の滝と滝巡りを楽しみながらドンドコ沢を文字通り「ドンドコ、ドンドコ」詰めていくと急にあたりが開け、ガスの切れた紅葉の樹林の上に地蔵岳のオベリスクがどんと姿を現す。しばしこの素晴らしい景観を堪能した後、沢を渡れば鳳凰小屋はまもなくだった。宿泊手続き後、軽装で地蔵岳に向かう。小屋横から小一時間で白砂のザレ場(賽の川原)を抜け、地蔵岳に到着。オベリスクは途中まで登るも頂上までは岩登りの領域となるため断念。赤抜沢ノ頭経由で鳳凰小屋

に戻る。夕食後はすることもなく、早めに就寝。夜は降るような満天の星空で明日の好天は約束されたようなものだ。予想通りの快晴となった翌日は前日偵察?しておいたルートを霜柱を踏みつつ、地蔵・観音岳の科尔に出ると、富士山、南ア、中ア、遠くは白銀の北アの大パノラが迎えてくれた。稜線散歩の後はその代償のような長い中道コースをいや

リーダー所見 になるほど歩いてようやく青木鉱泉に辿りついた。いつもは遠くから眺めていた地蔵のオベリスクを一度は間近に見たいという念願がようやく成就した。但し、頂上まで登るのはかなりの勇気が入りそうで無謀な高年登山者にならないために断念した。紅葉が良いよと言いくるめて連れ出した相棒も満足できた山行だったようだ。

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



地蔵岳



白峰三山遠景

確認 (リーダー)  
  
渡辺勝利 (報告者)